

事業番号	16 01 17	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	組織犯罪対策事業				担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	組織犯罪対策課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保			E-mail	police-sotai@pref.nagano.lg.jp		
		1 犯罪のない安全な社会づくり			実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	県民の負託に応え、安全で安心な県民生活の実現を図るため、暴力団、来日外国人犯罪、薬物・銃器事犯などの組織犯罪に対し、効率的かつ適正な捜査を行うとともに、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」及び「長野県暴力団排除条例」に基づき、本県暴力団の組織実態の解明、暴力追放活動を推進して暴力団の弱体化・壊滅を図り、安全で平穏な長野県を目指す。		
------	--	--	--

現状(予算編成時)	暴力団は、来日外国人・右翼団体等と手を結び、或いは組織を背景に多種多様な犯罪を引き起こし、県民の大きな脅威となっている。また、来日外国人組織による犯罪は地方にも波及し、凶悪・悪質化が進んでいる。		
-----------	---	--	--

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	警察法、警察官職務執行法、刑法、刑事訴訟法、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律、長野県暴力団排除条例 他

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暴力団など犯罪組織の弱体化・壊滅、薬物・銃器犯罪の取締りの徹底を図る。 ○ 犯罪インフラ(犯罪を助長・容易にする基盤)の解明と事件検挙を徹底するとともに、犯罪収益の剥奪と関係機関等と連携した犯罪インフラを生まない環境づくりの推進を図る。 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) (決算) H28 (当初)
	1. 外国人犯罪対策	直接	・事件等通訳謝金、研修会の開催	12,020 17,729 14,015
2. 暴力団対策	直接	・暴力団捜査、行政命令処分等に要する経費	504 332 399	
3. 暴力団からの被害防止対策	直接委託	・事業所等に対する責任者講習委託料 等	4,284 4,202 4,352	
4.(公財)長野県暴力追放県民センター補助金	補助金	・(公財)長野県暴力追放県民センターへの補助金	5,970 5,970 5,970	
5. 組織犯罪捜査経費	直接	・薬物検査試薬等の整備、捜査支援システムのリース料	3,564 3,545 1,532	
		合計	26,342 31,778 26,268	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	26,400	25,908	26,342	26,268
	補正予算				
	合計(A)	26,400	25,908	26,342	26,268
	一般財源	20,114	19,965	20,204	19,172
	県債				
	国庫支出金	6,286	5,943	6,138	7,096
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	24,668	23,367	31,778	
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01
	概算人件費(C)	83	83	83	83
	概算事業費(B(A)+C)	24,751	23,450	31,861	26,351

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
暴力団構成員等による事件検挙	195人	260人	164人	未達成	200人
薬物事犯の検挙	80人	80人	78人	未達成	80人
マナーローダリング対策の推進(検挙件数)	20件	25件	17件	未達成	22件

目標に対する成果の状況	<p>暴力団対策を積極的に推進したが、検挙人員が164人(-31人)と減少し、暴力団対策法に基づく行政命令8件で前年比1件の増加となった。また、長野県暴力追放県民センターとの連携により、県民規模の大会の開催や事業者に対する講習等を実施して、社会全体の暴力団排除活動を効果的に推進した。</p> <p>来日外国人対策を強力に推進し、112人の来日外国人を検挙した。</p> <p>薬物事犯対策を強化し、検挙件数が103件で、前年に比較して19件減少した。</p> <p>犯罪インフラ対策を的確に推進した結果、犯罪収益の隠匿行為を検挙するなど、犯罪収益の剥奪が図られた。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 県民の安全・安心を脅かす暴力団、来日外国人犯罪、銃器・薬物事犯などの犯罪に的確に対応し、更なる取締りの強化を図る。 長野県暴力追放県民センターとの連携を図り、官民一体となって社会全体から暴力団排除を図る。
-------------------	--